

◆ごあいさつ

■学校運営協議会より(元木小学校学校運営協議会 会長 高橋寛行)

元木小に学校運営協議会が発足して5年が経過しました。

この間、大過なく過ごせました事、ひとえに地域、保護者の皆様のご協力のお陰と心より感謝申し上げます。

さて、小学校を取り巻く環境は皆様が小学生の頃とは大きく様変わりしてきています。

言葉だけ並べますと、PCを1人に1台、オンライン授業、プログラミング、英語の必修化等、枚挙にいとまがありません。

また、個性を育む指導と多様性を尊重した学びの場づくりも進んでいるようです。

きっと、子ども達の将来、ひいては日本の将来をつくるために、大切な変革が進んでいるのだと思います。

一方、このような変革には、システムの導入や新たな指導方法等、教員の皆様が習得しなければならない事が沢山あり、大きな負担になっているのではないかと危惧するところです。

私たちがお手伝いできる事は少ないですが、学校、地域双方の情報を正しく共有し、学校の外の子ども達をしっかりと見守ること。学校が必要とする課題をサポートすること。そういった事で学校に、先生方に少しでも役立つ事が地域運営学校(学運協)の役割なのだと思います。

幸い、学運協の委員の皆様は地域の様々な立場でご活躍の方々です。地域の広範な情報を集約し、学校と共有して今後もしっかり元木小の子ども達を見守って行きたいと思っています。

本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

■学校長より(元木小学校 校長 ^{とね} 刀禰俊明)

元木小の校長として、3年目になりました。地域運営学校として学運協の会議を月一に行っています。コロナ対応も波がある中、今年は今のところ対面で実施できています。熱中症対策との両立など様々判断に迷うこともありましたが、学運協の会議でご相談させていただき、決定して実行することができました。

5年生の姫木平移動教室、6年生の日光移動教室共に、途中雨に降られましたが、工夫しながら実施でき、子供たちに一生の思い出を作ってもらえることができました。

「元氣にかかわりよく考える」を合言葉に、これからも子供たちの学びを止めないために学運協と相談をしながら、教育活動を進めていきたいと思っています。

■副校長より(元木小学校 副校長 河野佳子)

元木小学校に、今年の春に参りました。もとキッズランドでは、いつもたくさんの児童が元気に遊んでいます。放課後、子供たちに居場所があり、異学年交流の場になっていて、とてもすてきです。

登下校では、安全ボランティアの方々などが、いつも子供たちを見守ってくださっています。また、NPO法人「小津倶楽部」や元木小学校「おやじの会」主催のこの地域ならではの体験があると聞いています。

以上のように、学校運営協議会を中心に様々な方が、学校を支えてくださっているのを強く感じます。本当にありがとうございます。

そして、これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

■新しい委員の紹介（宝生寺団地自治会 後藤公子さん）

宝生寺団地が、若い世代の方たちにとって住みやすく魅力ある街であってほしいとの願いからスタートしたファミリーサポート・クラブ（FSクラブ）。安心して子育てができるようなお手伝いを地域としてできたらと考え、そのための具体的な方法を模索し下準備に取り組み始めたのが2020年1月、コロナ禍でのことでした。

そして生まれたのが小さなお子さん（対象はゼロ歳児から幼児）と保護者の方々に向けての支え合い活動【Coccoひろば】、そして小学生のお子さんのための居場所作り活動【宝友】です。

Coccoひろばの開催は毎月1～2回ですが、小さなお子さん連れのパパやママがお子さんたちと一緒に楽しむふれ合い活動だけでなく、パパとママにとっても楽しいひと時を過ごしていただける場としての充実を目指しています。

また宝友は毎週月・火曜日の下校後の活動です。子どもたちが自ら考え決めた過ごし方を、安心して楽しみながら取り組めるようにスタッフが見守り応援しています。まだまだ歩き始めて2年足らずの【Cocco】と【宝友】ですが、地域の中でますます生き生きとした活動を展開していけるように工夫を重ねていきたいと考えています。

※前任の菊田武保さんが昨年度末で退任され、後藤公子さんが着任されました。これまでの菊田さんのご協力に感謝申し上げます。

◆活動報告（委員が代表を務める組織の活動）

■恩方東学童保育所（降矢 千尋 委員）



4月からたくさんの1年生が仲間入りし最初は戸惑う事の多かった2.3年生も今ではすっかりとお兄さん・お姉さんの姿が見られるようになってきました。

5月にはミニ運動会を実施し少しずつイベントが行えるようになってきました。

6月からは班活動が始まり、2.3年生が1年生にテーブルの出し方やおやつ配膳の仕方を教えてあげながら1年生も当番の仕事を頑張っています。

もうすぐはじまる夏休み、朝から学童で過ごす夏休みは子ども同士の絆も深まり大きく成長出来る大切な時期です。暑さに気を付けながら子ども達の好きな水遊びを活動に取り入れ元気に過ごしていきたいと思います。



■NPO 法人 小津倶楽部（代表：前原教久 委員）

小津倶楽部は、令和3年度から八王子の子ども食堂関係団体と連携し、耕作放棄地を再生した畑の一部を、「子ども食堂農園」として、いろいろな子ども食堂の親子が、畑の土づくり・野菜苗の植付け・畑の草むしりなどの作業を、小津倶楽部の皆さんと一緒にを行っています。また、たまには「農業体験教室」として、野菜・ブルーベリーの収穫・マキ割りなど、親子で参加できる様々なイベントを企画しています。さらに、小津倶楽部の活動の柱の1つに、幅広い世代の人達が楽しみながら集える居場所づくりがあります。最近では、活動日と決めている土



曜日に、親子連れ・高齢のご夫婦など幅広い層の皆さんが集まってきて、それぞれが思い思いの作業を楽しんでいます。

忘れてはいけないのが、元木小3年生の校外学習です。今年は、どんな木工製品づくりをしようかと頭をひねっています。楽しみにしててください。



■放課後子ども教室（もとキッズランド）会長：出浦敏充 委員

本年から放課後子ども教室も水、木、金と週3日になり、1年生を迎えて3ヶ月が経ち、1日平均150名程の児童が個性豊かに元気に遊んでいます。

安全管理委員さんが見守り活動中、ゴミ拾いをしていたところ、5年生女子児童の子が手伝ってくれる事がありました。子ども達は池や隠れる所が大好きです。危険なこと、悪ふざけが見かけた場合には注意ではなく叱る事もあります。



6月に梅雨明けし猛暑日が続く熱中症対策として、子ども達には30分ごとに水分補給を取るようになっています。水筒の飲み物が無くなり次第、水道水を勧める事にしていますが「僕、水道水飲めない！」などの声が聞こえてきます。東京都の基準に適している水であり給食にも使われている水が飲めない子に、熱中症にならないように可愛い子ども達を指導しています。

保護者の皆様にはご意見が多々あると思いますが、ご理解ご協力のほど宜しくお願い致します。



■元木小おやじの会（新代表の中島隆弘さんご紹介）中村貴幸 委員

今年度よりおやじの会代表が私から、中島隆弘さんにバトンタッチされました。

新代表の中島さんに新任の挨拶をいただきました。

この度、元木小おやじの会二代目代表に就任させて頂くことになりました中島隆弘です。

日頃より子どもや我々自身がお世話になっている元木小学校に対して、できる限りのお手伝いができればと、2018年に有志3名で結成されたおやじの会も、現在19名の賛同者がおります。

「やれるときに、やれる人だけで、学校や子どもたちのためになることを楽しんでやろう」を合い言葉に、校内の池や排水溝等清掃、伐採樹木のウッドチップ作成、うさぎ小屋整備等様々な活動を行ってきました。

また、校外では小学校の近隣の土地を公園にするため、八王子市役所の職員とどういった公園が利用者に望まれるのか検討しております。

公園をつくる過程を知ることにより、「人気のある公園はどういう工夫があるのだろうか」、「最近の公園はどんなモノがあるのだろうか」と探究心をもち、市内の公園でのイベントに参加される方もいました。

これらの活動を通じて、地域の方々からも我々が地域のために活動していることについて認知されつつあります。

新型コロナウイルス感染症の状況が安定したら、子どもたちが楽しめるイベントを考えていきたいと思います。新メンバーも募集中ですので、是非ともお気軽にご参加下さい。

【活動報告】

令和4年度第1回目おやじの会の活動を、6月18日に行いました。

（参加者：おやじの会5名、先生3名）今回は校庭東側の排水溝清掃作業です。



排水溝には長年の土や落ち葉が堆積し、また周囲には根を張った雑草が生い茂っていました。作業内容は、周囲の草取り、スコップや鍬で排水溝内の土や植物の根を取り除きました。東側の排水溝は高所のため、作業者同士で注意し、声を掛け合いながら安全な作業ができました。途中、小学生が作業を見て声をかけてくれ、また、近隣の方から、「きれいになってよかった。ありがとうございます。」と感謝の言葉をいただきました。

先生方との連携も回を重ねる毎によくなり、1時間半の作業時間で完了しました。次回は北側の排水溝清掃を行います。



◆地域の情報

■西寺方駐在所 桑原 陽一さん（地域の安全と安心のよりどころ）

宝生寺団地のバス停並びにある駐在所が改築され、昨年末より新たに桑原駐在さんが赴任されましたので、お話を聞いてまいりました。

《桑原駐在さんのプロフィール》

- 桑原 陽一さん 昭和56年生まれ 40才 長野県出身
- ご家族：奥様と小6、小4（いずれも男の子で元木小です）
- 警察官になったのは？：子供の頃の夢は野球の選手になることでしたが、大学時代に人の役に立つ仕事につきたいと思った（ドラマでもカッコよかった）から。

《地域について》

●皆さんよく挨拶をしてくれてとても気持ちの良い地域だと思っています。

●気をつけてほしい事：地域柄、自転車で遊びに行く子が多く交通ルールの遵守と不審者が増えてきているので、危害を未然に防ぐため、些細なことでも知らせてください。

●地域の皆様にひとことお願いします。

縁あってここで勤務することになりましたので、子どもたちの安全安心も含め、この地域に貢献できるようガンバリますので、皆さんお気軽にお声がけください

《聞き手より》

取材中も下校途中の子どもたちからの声がけに笑顔で答えられていた姿に、子どもたちから信頼されしっかりお見守りいただいていると思いました。日々のパトロールのみならず、昼夜を問わず警戒体制にある事に感謝申し上げます。



■防犯情報（八王子市 防犯・防災メール配信サービス）

令和4年度 八王子市不審者情報			7月16日現在
学期		不審者情報	発生頻度
1学期 (春休み含む)	八王子市	52	2.0 日に1件
	学区内	4	26.3 "

※元木小学運協まとめ

今年の1学期は去年同期比15件減(22.3%)ですが、一昨年より13件多く、気になります。また、学区内においてはこれまで最高の4件(下恩方3件、西寺方1件)が報告されていますので、引き続き皆様のお見守りをお願いいたします。

■学校運営協議会委員（元木小を良く知る地域や組織の代表の皆様で構成されています）

高橋 寛行	元・元木小学校 PTA 会長	柏木恵美子	民生児童委員代表
刀禰 俊明	元木小学校校長	高野 通代	主任児童委員
前原 教久	恩方地区町会・自治会連合会会長	中村 貴幸	元・元木小学校 PTA 会長
出浦 敏充	放課後子ども教室推進委員会会長	降矢 千尋	恩方東学童保育所施設長
竹縄 正幸	恩方地区青少年育成指導員	【オブザーバー】	
後藤 公子	宝生寺団地自治会代表	相山 智史	元木小学校 PTA 会長

※今号の編集後記は学運協委員の紹介に代えさせていただきました。